

Ramucirumab の血中・胸水中濃度が進行非小細胞肺癌における
治療効果・有害事象の指標となり得るかを探索する前向き観察研究
～利用情報の追加について～

現在、長崎大学病院および、多機関共同機関で実施している「Ramucirumab の血中・胸水中濃度が進行非小細胞肺癌における治療効果・有害事象の指標となり得るかを探索する前向き観察研究」について、利用する情報が変更（追加）になったのでお知らせします。

今回、追加された情報についてこの研究に使われたくない方、詳細をお知りになりたい方は下記の【問い合わせ先】へご連絡ください。

【対象となる患者さん】

2021年6月22日～2023年12月31日の間に本研究への参加について同意して下さった患者さん

【研究実施期間】

2021年6月22日～2025年12月31日（※解析期間が必要なため延長しました）

【追加で利用する情報】

白血球分画、TP、LDH、 γ GTP、eGFR、CRP

（追加する理由：血中濃度との関連が示唆される項目の記載が不足していたため）

※今回、追加される情報は通常診療で得られた情報になります。対象となる患者さんに新たに検査を依頼するものではありません。

【問い合わせ先】

長崎大学病院 呼吸器内科 赤城 和優

〒852-8501 長崎市坂本1丁目7番1号

電話：095（819）7273 FAX 095（849）7285

【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）

苦情相談窓口：医療相談室 095（819）7200

受付時間：月～金 8：30～17：00（祝・祭日を除く）